



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 オークー食品工業株式会社  
 コード番号 2905 URL <http://www.ok-food.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大重 年勝  
 (氏名) 城後 精二

TEL 0946-22-2000

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	2,252	3.0	71	39.0	75	43.4	73	47.7
28年3月期第1四半期	2,186	0.8	51	145.9	52	196.7	49	238.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	1.98	—
28年3月期第1四半期	1.34	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
29年3月期第1四半期	7,896	—	1,981	—	25.1	53.49
28年3月期	7,521	—	1,911	—	25.4	51.60

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 1,981百万円 28年3月期 1,911百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,550	0.4	170	18.3	170	17.8	140	10.9	3.78
通期	9,050	0.3	300	△11.7	300	△11.4	250	△14.1	6.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	37,181,410 株	28年3月期	37,181,410 株
29年3月期1Q	136,852 株	28年3月期	136,292 株
29年3月期1Q	37,044,698 株	28年3月期1Q	37,048,170 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。  
業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
(3) 追加情報 .....	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	2
4. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(セグメント情報等) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済、金融緩和政策の効果により企業収益や雇用情勢の改善が進んでいるものの、英国の欧州連合（EU）からの離脱による世界経済への先行き懸念や、中国をはじめとする新興国経済の減速等、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

加工食品業界におきましては、国内人口の減少を背景としたマーケットの縮小、同業者間での顧客獲得競争の激化に加え、輸入原材料価格の高止まり等により、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもとで、当社は、食品メーカーとしての基本である「安全性」確保のために「品質管理」を一層徹底し、「安全で安心な質の高い製品やサービス」の提供に取り組むとともに、業務の効率化と更なるコスト削減に努めてまいりました。

営業面では、当社の強みである多品種少量生産の技術できめ細かい営業に努め、国内及び海外向けの販路拡大により収益力の向上に取り組んでまいりました。

生産面では、品質管理を一層徹底し安全で安心な製品作りに努める一方、顧客ニーズに沿った品揃えの充実にあわせ、生産効率の向上によるコスト削減に取り組んでまいりました。

管理面では、業務の効率化を進めるとともに、経費の削減について継続的に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は、主力である「味付あげ」が好調に推移したため、前年同期に比べ66百万円増加して22億52百万円(前期同期比103.0%)となりました。また、損益につきましては、製品売上高の増加等により営業利益は71百万円(前期同期比139.0%)、経常利益は75百万円(前期同期比143.4%)、四半期純利益は73百万円(前期同期比147.7%)となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### 貸借対照表

当第1四半期会計期間末における財政状態は、前事業年度末と比較して総資産は3億75百万円、負債は3億5百万円、純資産は70百万円それぞれ増加いたしました。

総資産の増加要因は、主に現金及び預金の増加2億94百万円等によるものです。

負債の増加要因は、主に短期借入金が増加2億70百万円等によるものです。

純資産の増加要因は、主に利益剰余金73百万円等によるものです。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成28年5月13日に発表いたしました「平成28年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」から変更はありません。

なお、今後の見通しにつきましては、経営環境の変化等により業績予想の見通しが必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を当第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響額は軽微であります。

### （3）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	620,892	915,685
受取手形及び売掛金	1,429,690	1,350,425
商品及び製品	426,500	439,498
仕掛品	28,282	25,489
原材料及び貯蔵品	291,369	458,131
その他	23,284	22,961
貸倒引当金	△1,147	△813
流動資産合計	2,818,873	3,211,378
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,256,525	1,266,293
機械及び装置（純額）	920,435	901,867
土地	1,397,431	1,397,431
リース資産（純額）	72,194	73,191
その他（純額）	168,495	171,812
有形固定資産合計	3,815,082	3,810,597
無形固定資産	20,945	17,705
投資その他の資産		
賃貸不動産（純額）	453,524	449,211
その他	417,246	412,488
貸倒引当金	△4,492	△4,492
投資その他の資産合計	866,277	857,207
固定資産合計	4,702,305	4,685,510
資産合計	7,521,178	7,896,888
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	655,218	771,215
短期借入金	980,000	1,250,000
1年内返済予定の長期借入金	437,300	412,950
リース債務	41,201	39,421
未払法人税等	48,905	7,044
賞与引当金	81,255	20,702
その他	592,542	744,081
流動負債合計	2,836,422	3,245,414

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成28年6月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	2,248,600	2,159,400
関係会社長期借入金	144,000	144,000
リース債務	55,802	55,413
退職給付引当金	206,257	201,199
役員退職慰労引当金	10,760	2,040
資産除去債務	51,050	51,342
長期預り敷金保証金	25,189	25,189
その他	31,483	31,273
固定負債合計	2,773,143	2,669,858
<b>負債合計</b>	<b>5,609,566</b>	<b>5,915,273</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,859,070	1,859,070
利益剰余金	35,574	108,901
自己株式	△15,792	△15,866
株主資本合計	1,878,852	1,952,105
<b>評価・換算差額等</b>		
その他有価証券評価差額金	32,760	29,509
評価・換算差額等合計	32,760	29,509
<b>純資産合計</b>	<b>1,911,612</b>	<b>1,981,615</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>7,521,178</b>	<b>7,896,888</b>

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,186,615	2,252,776
売上原価	1,647,104	1,679,394
売上総利益	539,510	573,382
販売費及び一般管理費	487,736	501,410
営業利益	51,774	71,972
営業外収益		
受取配当金	1,647	2,007
受取賃貸料	16,801	17,709
その他	6,508	5,390
営業外収益合計	24,957	25,107
営業外費用		
支払利息	13,003	9,788
賃貸収入原価	9,634	9,750
その他	1,236	1,767
営業外費用合計	23,875	21,306
経常利益	52,857	75,773
税引前四半期純利益	52,857	75,773
法人税、住民税及び事業税	3,345	2,490
法人税等調整額	△141	△44
法人税等合計	3,204	2,446
四半期純利益	49,653	73,326

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。